

## 4 《城山公園(堀之内地区)犬の散歩決定》報告

昨年5月30日(日)に開催し、たくさんご参加いただいた(会報59号でも報告させていただいています)「犬と一緒にマナーアップ大作戦」

城山公園が犬の散歩もできる公園にしよう!!という目的で開催しましたが、先日松山市より結果が出ましたね。区間分けという形と



なりますが、犬の散歩も可能な公園になりました♪

今後の飼い主さんのマナー次第では、変更されることも当然ありうるので、愛犬家の皆さん、引き続き、マナーを守って、みんなが気持ちよく利用できる城山公園にしましょう

### 新聞記事より

## 松山 城山公園新ルール決定 サポーター制度も創設 奉仕で利用無料化

松山市は25日、堀之内の城山公園でのペットの散歩や軽スポーツについて、市民にアンケートなどを基に策定したルールを発表した。

芝生部分を犬の散歩などの禁止区域とすることを明文化し、利用者のマナー向上を図る。4月から適用する。

市は公園での犬の散歩やボール遊びは原則禁じているが、城山公園ではできるだけ自由に使えるようリニューアルに合わせて昨年4月から半年間、試験的に容認。ただ、競輪場などの跡地に当たる芝生部分では「気持ちよく寝転んでもらいたい」と、職員が巡回するなどして控えるように呼びかけていた。

新ルールでもこの方針を踏襲し、芝生部分では犬の散歩やキャッチボール、バドミントン、たこ揚げなどの軽スポーツを

禁止。また、長いリードを使った犬の散歩やスポーツでのスパイク着用は公園全域できなくなる。

市は試行期間中、公園利用者を中心にアンケートを実施。1631人から回答を得た。それによると、犬の散歩は賛成76%、反対21%など。軽スポーツは賛成99%、反対1%だった。一方、試行期間中の犬のふん放置が月約50件に上り、スパイク使用によるグラウンドの損傷もあったという。

また市は「市パークサポーター制度」を創設し、ボランティア団体を2月から募集することも発表した。団体や学校が城山公園の清掃や植栽、利用マナー啓発などの活動を2回以上行った場合、活動に応じて本来有料の占有利用が無料でできる。市によると、同制度は全国初という。

(2011年1月26日 新聞記事)

## 城山公園(堀之内地区)犬の散歩・軽スポーツ 4月から本格利用へ

城山公園(堀之内地区)では、4月から犬の散歩・軽スポーツの利用を本格実施します。利用方法は昨年4～9月に実施した市民アンケート結果を反映させています。

### 利用のルール

利用できる軽スポーツは、柔らかい球を使ったキャッチボール、バドミントン、たこ揚げなど。犬の散歩時は、ふんを持ち帰る、犬を引き綱で必ずつなぐ(長い引き綱は使わない)、芝生に入らないなどを守ってください。

軽スポーツができるのは、ふれあい広場のみ。犬の散歩ができるのはふれあい広場と園路。芝生を植えているやすらぎ広場・さくら広場は軽スポーツも犬の散歩も禁止です。

### アンケート結果

昨年4月3日～9月30日までに1631人の皆さんから意見をいただきました。

【犬の散歩】賛成76%、どちらでもよい3%、反対21%

【軽スポーツ】賛成99%、反対1%

※アンケート結果の詳細は市ホームページに掲載しています。

### パークサポーター募集中

堀之内地区の清掃・除草・植栽、利用マナー啓発を行うボランティア団体を募集しています。

【募集条件】次のすべてを満たす団体

- ①一定範囲の清掃美化活動や利用マナー啓発活動ができる
- ②年2回以上の活動ができる
- ③住民団体、学校、企業などの団体

※1年以上継続して活動した場合、希望により活動面積と同等の広場を、1日限り無料で使用することができます。

【申し込み】直接、公園緑地課(市役所本館7階)へ

(広報まつやま 2011年2月1日号)

## 5 《「ねこ」前売り券売り上げ報告》

平成22年12月28日(火)～平成23年1月7日(金)の日程で松山三越において開催された 岩合光昭写真展「ねこ」の前売り券の報告です。

愛媛新聞社様より協力依頼があり、当会案内のパンフレットも会場に置かせていただきました。

一般券 ￥400×52枚

子ども券 ￥200×13枚

を協力する事が出来、愛媛新聞社様より¥1,170のご寄付をいただきました。

